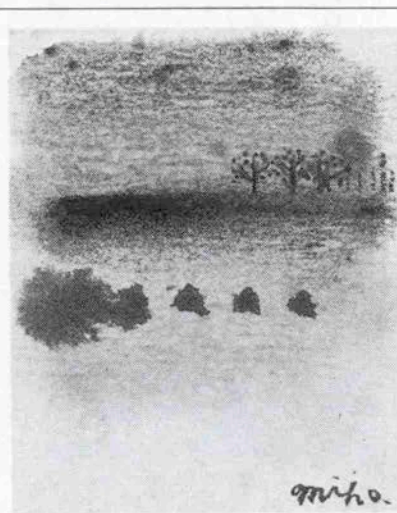


■第13回神戸文学賞佳作作品  
連載小説〈1〉

インディアナの  
影

弓 透子

絵／田中美穂〈題字も〉



窓枠の隅に蛸くらの像になって、去勢牛が尾を振りながら草を喰んでいる。ベッドに横たわった姿勢のまま、高井美華は、左手の窓にぼんやりと目を這わせていた。手前の池に一面に生えているあやめに似た葉を縫って、アヒルが鶏卵くらの大きさで、一列になって泳いで行った。美華は数えるつもりもなく数えている。一、二……、五羽通った。牛もアヒルも叔母の鈴子・タルシスが飼っている。

昼寝から覚めたという感覚はなかった。そのままずるずるとまた眠りに戻りそうでもある。いやむしろ今も目覚めていないで眠りの中にいると思えなくもない。

家の中は空調が完璧だが、外は夏の光が取り仕切っている。美華の持ち時間はとりとめもなく広がり、膨れ上がってしまっていた。美華がここに来てから四日目だが、一度も一ひらの雨雲すら浮かんたことがない。変化のない、長く引き伸ばされた明るい昼が毎日繰り返されている。

九月が来たら、美華はここ、インディアナの田舎町の私立の小さなカレッジに行く。しかし、そのための準備といたら、……普通の場合なら英会話。しかし、美華は個人教授を受けていたから会話には自信がある。

日本を離れた途端、受験に失敗した十八歳には想像もできなかったほど、美華はあふれ返った時間に溺れてしまった。少なくとも九月までは、美華はインディアナの

乾いた空気を吸い、鈴子の作る食事を食べて生きていさえすればよい。美華は鈴子を手伝って少しばかり家事をする。鈴子が会社にいる間は、時折掛かってくる電話に應對する。それをメモにして鈴子に渡す。これらが目下の美華の仕事である。洗濯は機械がしてしまうし、掃除は週一度で十分、牛やアヒルは勝手に食物連鎖をしている、と鈴子という。

美華の行く学校はカレッジと呼ばれてはいるが、どうやら大して権威があるものではないらしい。日本でいえば各種専門学校のうちの気楽なもの、といったところだろうか。期間は二年でインテリアの勉強をする。

そのカレッジに美華が行くことを勧めたのは、鈴子であった。美華がここに来た時に鈴子は既にその願書に書き込みを終えていた。美華とすれば、離婚した両親のどちらとも住まないですめば、大学などもうどうでもいいつもりで、鈴子に誘われるままにアメリカにやって来た。その入学書類を見せながら、鈴子はいった。

「新しい土地に若い人が早くなじむためには、学校に行

くのが一番よ。友達ができる最善の早道。美華ちゃんかインテリア・デザイナーにならなくてはいけないというわけじゃないのだけれど、この学校なら近いし……。ほら、こんなことって、実際の物を見て勉強して、答えは、趣味がいいか、悪いかな、ということだから、無闇に複雑というわけではないでしょう？」

それは日本からここに着いたばかりの日だったが、願書は美華のサインを待っただけだった。費用は父が持つという。家の中は、やはりその学校に通ってインテリアの勉強をしたという鈴子によって、多くも少なくもない裝飾が施されている。確かに素人離れして心地よい。鈴子が現在している仕事も、それに関連があるらしい。鈴子が多言を弄する必要はなかった。美華は鈴子に一言も逆らわず、いわれるままサインをした。父にも、母にも、美華はかつてこのように自分を預けたことはなかった。鈴子は美華の生まれる前からアメリカに住んでいる。今回ここに来るまで一度も会ったことはなかった。もっとも、鈴子はかなり頻繁に日本に帰って来ていたようである。父と住んでいなかった美華が顔を合わせる機会がなかったのだった。

四日前の午後、シカゴで小型機に乗り換え、この近くの小さな空港で美華は降りた。ガラス越しに手を振っている東洋人の女性が飛行機の昇降口から見えた。周りは白人ばかりだから、それが鈴子であることは、一目で明らかだった。鈴子は建物の中に美華が入ると飛んで来て抱き締めてくれた。皺のできることを常に気にして決して大きく笑うことのない母よりも、もっと「母」の笑顔を持った人だと、美華は会った途端に感じた。鈴子は父の妹だが、父の持つだらしないさは持ち合わせていないことも話してすぐに分かった。鈴子は日本語を英語を喋るのと同じ調子で喋った。つまり、話したいことを言葉に変える焦りに詰まりながら、要領悪く右折左折して、とろろ言葉をつき出すのだが、それがかえって、にわか仕立てではない誠実さを伝えてくるのだった。

ここに暮らし始めるとすぐに、美華の血管のあちこちで滞っていた血が、勢い付いて流れ始めた。

そうやって美華は活発に動くのではなく、眠ってばかりいるようになった。いつも何かをしなければならぬ、と心の内外からつかれることなく、好きだけ眠れるのは何と素敵なのだろう。

子供のところから美華はよく肩を凝らしては、モノモライを作った。あれができると、世の中が重苦しく垂れ下がるので、たったモノモライだけのために、美華は度々学校を休んだ。学校を休んでも父も母もいない家であった。父は殆ど家に寄り付かなかったし、母も外に仕事を持っていった。薄暗く広い家に独りでいると、美華は自分が空中に放たれた風船のようになった気がした。心細くはあったけれど、まるで異国に来ているような、本来自分がいるべきでない所にいる感じは、何回経験しても薄氷を口に挟んでいるような、ひりひりとした新鮮さがあった。

そして、今こうして本当に異国に来てみると、美華は自分の本来いるべきところに落ち着いた安らぎの中に大きく呼吸しているのだった。美華は、自分が鈴子の胎内に入り込んで新たな脱皮を試みようとしている気がする。

鈴子は、昨年春、夫のタルシス氏が亡くなって息子のカルと二人切りになった。カルは美華と同じ歳だが、学齢はアメリカ流にいつて一年以上である。ミシガンの大学に行っているのも、昨年から寮住まいだという。夏休みに入ってもまだ帰って来ていない。デトロイトでアルバイトをしているらしい。

鈴子は美華が英文科を受けると父から聞いて、受験の結果が出る以前から「じゃあ、通ったらアメリカに一年くらいいらっしやい。会話を磨きか掛かるわ」と手紙で誘ってくれた。

美華が受験に失敗した時、父は「来年がんばるさ」とあっさりいつてくれたが、母は「何だか、今までママが



頑張っていたの、無駄だったみたい。あなた、来年はきっと受かるかしら」としょんぼりいった。美華が受けたのは、学部は違うが父の出身校であった。母がその後、何日も眠れなかったのを美華は知っている。そして、今まで父から出ていた離婚話を、拒み続けていた母の方から切り出して、母は別の生き方へ踏み出して行った。

美華へは、父からも、母からも、一緒に住もうといってくれた。しかし、美華はそのどちらと住むのも気が進まなかった。そして受験の結果を知らせたら、鈴子から「アメリカに来て叔母さんと一緒に住みませんか。叔母さんには女の子がいらないから美華ちゃんに来てくれると嬉しいのだけれど……」と、改めて誘いの手紙を受け取ると、アメリカに行くことに即座に決めた。

美華はさつきから自分の視界に動き始めた影を、眠りを妨げる邪魔物だと感じていた。目をつむってしまえば影は見えなくなる。しかし、何か気に掛かって美華は目を閉じることができないのだった。指にささった目に見えない棘のように、ひどくはないけれど心から切り離せない引つ掛かりを要求してくる。といって、はつきり目ざめてしまったわけでもない。

それは、ひどく長い陰を引きずっていた。ちやうど恐ろしく長い脚を持っていて、それが地面のところを二つに折れているように見える。ダリの絵に、こんな脚を持った象だの、ラクダだのが描かれているのがあった。あの動物たちは、こんな風に歩くに違いない。脚をもつれさせながら、ふんわ、ふんわと、力が抜けたように、歩きにくそうに……。その影は、はなはだ非効率な足取りで、道路から五百メートルも入り込んだ砂利敷きの私道を、小高い場所に位置するこの家に向かってふらついて来ようとしている。……

美華はノックの音ではつきりと目を開いた。先刻のおかしな影を見てから、ものの三分もたっていないのだから、途中でまた深い眠りに引き込まれたとみえる。さ

すがに十分寝足りているから、目が覚めると同時にしっかりと立ち上がることができた。

「ノー・ワン・イズ・アット・ホーム？」

素っ気ない、若い男の声である。

「ノー・ワンが家にいますか、だなんて。英語って、おかしいわ。ノー・ワンがいて返事をするはずなんかないじゃないの。」

美華は陽気な気分で心の中に反論した。家の中はまだ明るい、差し込む日影は著しくかしいでいる。この人物が長い陰を従えていたのは、単に夕日のせいであった。遮る山や高層建築がないから、ここでは夕暮れが長々と続く。夕日は地平線に寝転んで思い切り悪くなかなか立ち去ろうとはしない。それにしても、よく眠ったものだときれてしまう。時差のせいというわけではない。夜は夜で鈴子と同じだけ眠っている。

「イエス、アイ・アム」(いいえ、私がいるわ)

「誰だい」

美華はこの若者は鈴子の息子のカールに違いないと思いついた。呼び掛けてみる。

「カール」

「イツ・ミー」(それ、おれのことだよ)

ふざけているのか、やや不機嫌そうな声が応じた。何て馬鹿なことをいうんだろう、と美華は一層浮き浮きしながらドアを開いた。背丈が二メートルはありそうな、褐色の髪青年が声よりもっと不機嫌に、眉間に一本の溝を刻んで立っていた。大股の一またぎで敷居を越えて入ってくる。

「ミカカ。タルシス家よろこそ」

しかし、その声は少しも歓迎の響きを持っていなかった。そしてカールが自分に向かって両手を差し伸べたと思うと、美華は横抱きに高々と抱え上げられていた。あの先刻の象がラクダの背に乗せられたように、美華はふんわ、ふんわとリヴィングに運ばれていく。美華は仰天して声を失っていた。抱き上げられたのは、遙かな幼児

の記憶にまで遡らなければならないことである。

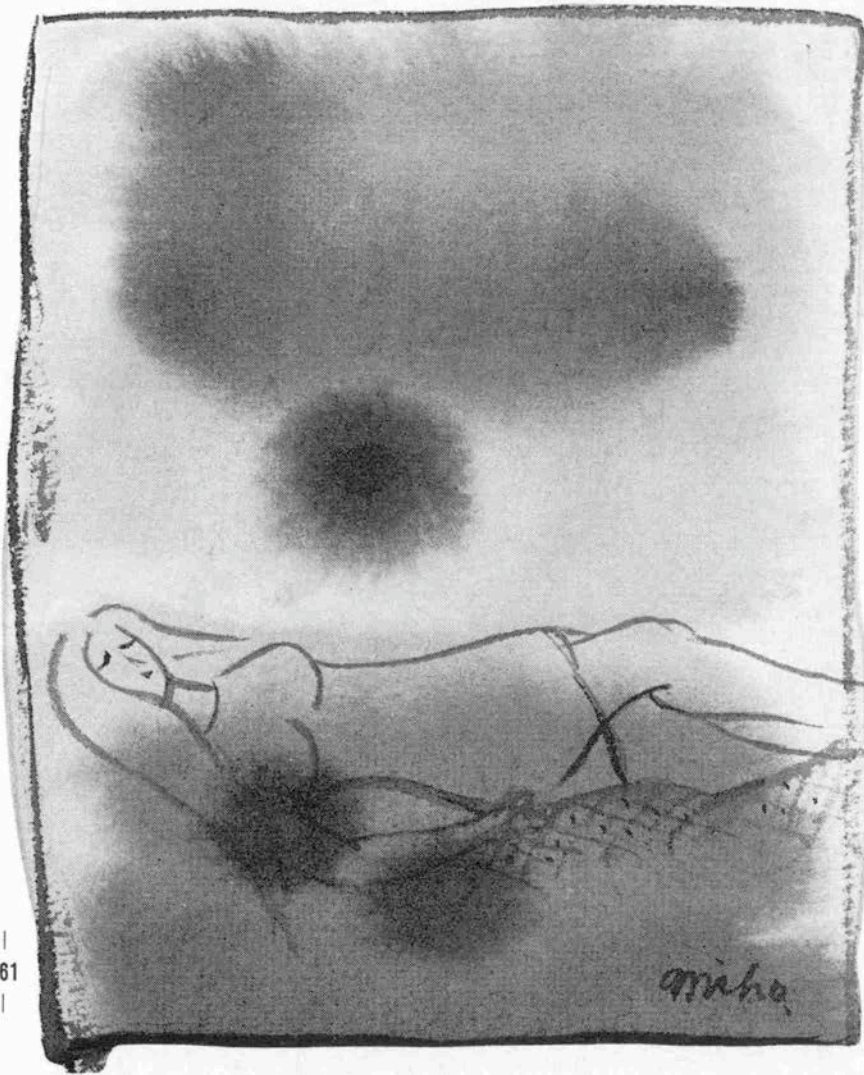
リヴィングに着くと、カールは巧みにかかとでリズムを取って、ぐるぐる回りながら、美華を振り回し始めた。小さい時に父がしてくれた時には「飛行機ぐるぐる」とかいう名前がついていた。いや、あんな優しい心遣いの籠もった人間遊具ではない。まるで本気で美華を破壊しようと掛かっている激しい速さである。カールには自分と美華の体力の差は念頭にないのだろうか。美華は思わずカールの首にしがみ付いて目をつむった。

「ストップ。カール。ストップ、イット」

声がちぎれた。口から唾が遠心力で垂れて、口に返ることができずに流れて行った。脳漿が同じ力で片寄せられている気がする。ふいと、動きが止まる。美華はくらくらと逆向きの揺り戻しを感じて、バケツ一杯の水のように重くなった手で、なおのことカールにしがみ付いた。

「そうか、そうか。きみはぼくが好きというわけだ」

憎々しく落ちていたカールの声が聞こえるが、手を放すと果てもなく落下していきそうで、怖くてどうしても手が放せない。カールはさっと厄介な重荷を振りほどくように、胸の高さから美華を投げ出した。美華はカール





の軀に沿って落ち、だらしなく、べたりとカーベットの床にうつぶせに這いつくばった。

「スチュービット」(馬鹿)

美華にはまだ従兄という甘えがあつて、小声で悪態をついた。カールは鈴子の息子なのだから……。

「ストップ、イット? (止めろって?) もっとして欲しいってことか。きみも案外好きと見える」

美華が訳が分からずにいるうちに、もう一度抱え上げられた。さっきよりも一層速く、息もつけないほどに回転させられる。カールがわざと聞き違えたのは、回されている間に脳の片隅でようやく分かった。

今度は、最後はソファアの上だった。美華は長々と伸び、顔を覆って黙り込んだ。そして全身をもて遊ぶ動揺の錯覚と吐き気に堪えた。憎らしいカールは笑い声を残してシャワーを浴びに行ったようである。

大量の石鹸の匂いを嗅いで目を開くと、頭にバスタオルを巻いたカールが笑いながら美華を見下ろしていた。

何かいったようであった。もう一度どうだい、とか、キスしてやろうか、気分直るぜ、とかいったように思う。美華が手首の先で撥ね付けるような格好をしたなら、両手を上げて猛獣が襲い掛かる格好をしてから、笑い声を浴びせて離れて行った。気分が悪いのを辛抱しているうちに締めまりもなく、また眠ってしまったのかも知れない。

気が付くと、軀の上に毛布が掛かっていた。部屋の中は少し薄暗くなっている。キッチンで鈴子の気配がして立ち働いている様子である。声は聞こえないのに、家中がざわざわと鳴っているのが感じられた。昨日までは違ふ。聞こえるのではなく、肌に伝わってくるのだった。

昨日まで、「不在」は全く問題ではなかった。今日半年ぶりに会った母子の間に会話がなかった。それは問題ではないだろうか。美華ならば、母にかなり含むところがあつて間を置いて会えば、黙り込んだりすることはできない。もっとも美華の男友達も余り母親とは話をしないといっていた。それに、カールは出て行って家にい

ないのかも知れないし、疲れ切って二階の自室で眠り込んでいるのかも知れない。

美華は起き上がった。会社から帰ってきた叔母を独りで働かせていることを恥じた。起き上がると、少し気分の悪いのが残っていた。同時に、この家の空気が柔らかなさを失い麻袋のようにちかちかしているのが分かった。美華は鈴子に呼び掛けてキッチンに顔を出した。

美華が驚いたことには、鈴子の横にカールが無愛想な顔で何もせずに座っていた。カールは美華を見ると、その顔を動かさずに立ち上がり、まるで脅すように真っ直ぐ歩いて来て、一言もいわずに道を明けさせ、入れ違いにリビングに行った。リビングではすぐにテレビから賑やかなロック音楽が響き始めた。

鈴子は振り向いて、気まり悪そうな表情を浮かべながら一部始終を黙って見ていた。そしてカールが出て行くと共に愛想のよいアメリカ風に戻って一気に喋り出した。

「ああ、美華ちゃん。大丈夫? ご免ね。カールが悪いことをして。悪気はないんだけど、大きな軀をしていて、自分が強過ぎるから、加減が分からなくて……。叔母さんにもすぐあんなことするのよ。本当にご免ね。大丈夫? 」

悪気はない? 本当だろうか、と美華は半信半疑に知らないわけにはいかない。悪気がなかったのなら、一応謝るべきではないだろうか。

鈴子が美華の心を読んだように続けた。

「さっきからね、あの音楽を聞きたいっていうから、叔母さんが留めていたの。美華ちゃんが起きるまで待ちなさいって。だから……。ごめんね」

だから、カールはちよつといらしていたの。そう鈴子は言い訳をしているのだろう。鈴子がとうもろこしをゆで、肉だんごのトマト・ソース煮、ブロッコリーのソテーを作っているのを見て、美華はそれに合うようにテーブルをセットした。鈴子はすかさず札をいい、ちょ

つとした褒め言葉を口にする。美華は自分の母に比べて、鈴子が優しく過ぎるくらいよいお母さんだと思わないわけにはいかない。何故カールは妙に不機嫌をはらんでいるのだろう。何故こんな風に手伝って、寡婦のこのお母さんを慰め、同時に快い褒め言葉を得ようとするのだろうか。鈴子は疲れて帰って来ているに違いないが、それらしい気配は少しも見せないでいるというのに……。

食事の支度がきて美華が呼びに行くと、カールは相変らず黙ったまま、いきなりテレビを消し、むつとりとダイニングに入ってきた。

食事になっても鈴子と美華との間で日本語の会話が取り交わされるだけで、時々鈴子がそれを英語に訳してみても、カールは無関心を装っている。いや、装っているのではなく、本当に関心がないのかも知れない。まるで、ここにはいません、といった表情であつた。

本心は見えない、そして猫の首を掴み上げるほどの気軽さで、女たちを扱える男と同じ屋根の下に住むことが氣重く美華にのし掛かってくる。獲物を目の端に留めている虎の持つ不気味さが、カールのわざと細められた目から放ち続けられる。鈴子の鞭の下では、この猛獣は一応従順をまもっているが、美華一人になればとてものこと扱えるはずがない。美華には鈴子のいない日中を思い遣らずにはいられない。

「叔父さんは、カールより強かった？」

美華はこっそり尋ねたかったのに、鈴子は笑いながら英語に訳してしまった。初めてカールが目の焦点を合わせて大声が笑った。それは美華には荒々しい咆哮のように聞こえた。次いでカールは爪の先で虫をひねり潰す格好をして見せた。鈴子がいった。

「そんなことはないのよ。叔父さんは、私たち三人の中では、まん中だったもの。勿論、叔母さんよりは強かったわ。でも、カールは高校のころから叔父さんより強くなったわね」

そして、鈴子は目顔で美華の後ろを示した。美華が鈴

子の視線をたどって振り向くと、リビングに通じる、ドアのあるべきところにドアがないことに気付いた。蝶つがいだけで柱に残っている。

「そうさ。蹴破ってやったんだよ」

カールがすぐに気付いて、構えるように低い声で自分からいった。美華が英語で尋ねた。

「何故」

「むかついたからさ」

「何故、むかついたの」

「ダッドはけちで、横暴で、大嫌いだつたからさ。小さい時、大分ぶたれたから、その仕返しにちよつぱり家を潰してやったんだ」

「だって、こうしてカールに残してくれる家じゃないの。壊して損したわね」

「余計なお世話だ。ダッドを殺るよりいいだろう。あの時、初めてダッドの怯えた顔を見たな」

鈴子が口を挟んだ。

「ドアだけじゃなかったのよ。叔父さんが寝ている上に飛び乗って、だんだんと跳ね回って大変だったの。叔父さんは骨が折れるう、ってわめいてね」

日本語だったが、カールは何をいったのか、と尋ねなかつた。また焦点をわざと外した目に戻つた。

「叔父さんは、叔母さんにはどうだったの」

美華は父と母のことを考えながら、少しおずおずと尋ねたのだが、答えは間髪を入れずに返ってきた。

「ええ、勿論いいハズバンドだったわ。浮気なんかしなかつたし、一生懸命働いてくれたし。私がカールをもつとおとなしく育てられるとよかつたのだけれど、子供って親の思うとおりにはならないものよ。美華ちゃんのお父さん、お母さんだって、そりゃあ、あなたに悪いようにとは願わなかつたでしょうけれど、ちよつと悪いじゃないの。それでも、美華ちゃんはレディに育っているのだし、……公平には行かないものね……」

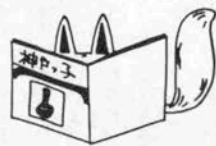
鈴子の語尾は口の中で珍しく消えていった。

〈続〉



# 神戸っ子と 出会う時

月刊「神戸っ子」は思いがけないところまで……



ホテルオークラ神戸  
新神戸オリエンタルホテル  
オリエンタルホテル  
神戸ポートピアホテル  
三宮ターミナルホテル  
ホテル神戸  
神戸ワシントンホテル  
グリーンヒルホテル  
ホテル三宮セントラル  
タワーサイドホテル  
サンサイドホテル  
雅緻園ホテル  
六甲山ホテル  
六甲スカイウェイ  
ホテルプラザ(大坂)  
ホテル水戸  
パレス神戸

花ホテル  
第一グランドホテル  
神戸文化ホールPG  
シノマガイド  
兵庫県民会館  
神戸海洋博物館  
神戸市中央市民病院  
そこ神戸店美術画廊  
ギャラリイ・ド・ラ・ペ  
ギャラリイ・ド・ラ・ペ  
ファミリア北野坂ハウス  
ブティック 魔法/アトリエよし  
テルミニ  
フレンチ・マンズ・ポルト  
れんが亭  
トム・キン  
ガストロノミ  
キノノノノ  
にしわら珈琲各店  
ハジメ屋  
クラブ小方  
萩原珈琲店・珈琲倶楽部  
東京宝塚劇場宝塚センター  
ルミナス神戸  
兜子館  
★定期購読のお申し込みは  
1年分 4500円  
郵便振替口座神戸 6145196

## ★発行にいろいろお世話いただいた方々

朝比奈 青木 乾野 石坂 石坂 石坂 石坂 石坂 石坂  
木貝 貝 嘉嘉 金鬼 小岡 上牛 榎石 石坂 石坂 石坂  
口原 原井 納納 井塚 野崎 島尾 並田 阪野 重隆  
六俊 健毅 正元 喜一 達吉 正 春 信 豊 重  
衛一 民一 六治 彦郎 夫忠 司朗 一一 生一 彦 雄

中外 竹津 高陳 田田 滝滝 砂塩 新司 佐坂 川上 小  
内島 馬高 橋 崎 辺川 川田 路谷 馬藤 井上 林泉  
健 準和 舜俊 聖勝 清重 義英 遠太 郎 廉 忠 勉 一  
切吉 助一 孟臣 作子 二一 民孝 夫 郎 廉 忠 勉 一

神神 淀行 元百 村宮 荒松 松福 西灘 成南 難中 中  
戸戸 川吉 永崎 上地 崎川 井井 富村 本瀬 部波 西内  
戸戸 青年 長哉 定辰 正二 裏辰 克高 一芳 唯 香 圭  
店店 議治 女正 雄郎 二雄 郎男 郎美 功人 梅三 還 勝 力  
会会 所

## ●神戸っ子は左記の書店で



★神戸市東灘区  
ウオグキ書店  
大文堂  
小原光文堂  
北山宝蔵館  
北川書店  
キティ  
御影宝蔵館  
甲南堂  
ブックスホーリン  
甲南ブックス  
御影ブックス  
甲南大学生協  
グリーンアップル  
★神戸市東灘区  
雄倉書店  
南大荘書店  
ブックス六甲  
ユカリ南天荘  
ブックスのじきく  
ブックス六甲  
サンブックス  
朝日屋ボーアイ店

三宮ブックス  
芸亭  
★神戸市兵庫区  
神文館メトロ店  
隆司書店  
漢口堂書店  
かもめ書店  
合城屋書店  
前川書店  
★神戸市長田区  
山根商店  
★神戸市中央区  
宝文堂  
海文堂  
丸善  
日東館書林  
りんご屋  
サンエー  
漢口堂書店三宮店  
漢口堂書店  
流泉書房  
コーベブックス  
カス書房  
ブックスフジヤ  
白樺書店  
朝日屋ボーアイ店

## ●編集後記

★宮崎市長が六選を目指して出馬表明をしたのが八月十三日。佐藤馬一郎市長が九月十三日市長選に出馬することを表明。そして、九月二十一日には宮崎市長選が市長選に出馬を表明し、神戸市長選をめぐる戦い、あわただしくなってきた。何れにしても、神戸は日本を代表する都市の一つである。豊かな見識と品格ある神戸にふさわしい市長を戴きたいものである。△小泉康夫△編集室の窓から、東隣りの白い36階建の新市庁舎が見える。市民の財産が殖えたのだから、開かれた市民の市庁舎に、との声を聞いた。高所からの大きな発想と、地に付いた和やかな暖たかみのある発想を新市政にお願いしたい。△小泉美喜子△味覚の秋にふさわしいイベント「グルメプロムナード」のお手伝い調整もしてやう。切符の売れ行きも出足好調と聞いては、とひと息。衣がえの季節と同時に当編集室もメンバーが移動する。ご苦労さまでよろしくの混ざった秋です。△中村V

★若林さんは大変な紳士であった。  
NO. 342  
★発行/1989年10月1日  
★発行所/神戸っ子編集室  
神戸市中央区東町113ノ1  
大津ビル9階  
電話078(331)2246(代)  
FAX 078-331-719  
送料71円

# Cocktail of KOBE



## PEARLY-CHESTNUT

秋は、大人の雰囲気で

幼い頃から、ホームパーティーがある度に大人のお客様の相手をしていたので、常に身近にお酒は感じていた。でも、初めて飲んだのは高校の修学旅行の時。引率のシスターには内緒で、友人たちとホテルのバーへ繰り出して飲んだピナコラーダ。旅行の浮かれ気分と、南国・シンガポールの熱い雰囲気に刺激されて、すっかり気もちよくなってしまった。

今でも飲む時は、気もちよくなれることが一番だが、その人、その人にあつたものを飲んでるのがステキだと思う。

シーナ・ダスワニ

シーナ・ダスワニに生まれるも育ちも神戸だが、生粋のインド人。インターナショナルな感性を生かして、テレビ、ラジオと幅広く活躍中。現在レギュラーは、BVD、コンフォートブリーズ（ラジオ関西）、ララバイク・クォーター（テレビ大阪）など。

パーリー・チェスナッツ

グリーンダー・プラント 1グラス

クリームド・カシス 1 tsp

スイート・ベルモット 1 tsp

上記の材料をステアーしてカクテルグラスに注ぐ

バーテンダー・宇座忠男

GUEST HOUSE

OLD  
NEW

神戸市灘区六甲台町 6-2

078-881-6641 17:00~24:30



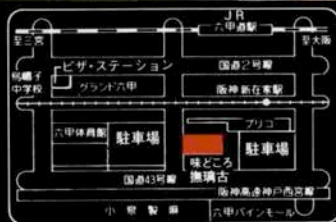
創る人の心が伝わる

# 味どころ 撫瑠古

旬が盛られたその一膳に  
磨き抜かれた技が偲ばれる



野立弁当4,000円(税別) 11月末日まで(日・祝日を除く)  
前日までに要予約



〒657 神戸市灘区新在家北町1丁目1番18号

電話 (078) 841-9555

営業時間/午前11:30~午後10:00

年中無休 駐車場完備

- 午後2時から午後5時までは喫茶だけでもご利用いただけます。
- 忘年会・新年会のご予約も受け承ります。





# 神戸のうまいもとドリンキング

## ★日本料理

讃岐名代うどん あこや亭  
布引店 ☎232-2400 三宮店 ☎332-3003 住吉店 ☎453-3737  
兵庫駅前店 ☎575-5306 ポーアイ店 ☎303-1188  
ボーアイプラザ店 ☎303-3232

北海道郷土料理 蝦夷  
中央区中山手通 1-4-13  
東門前新門会館ビル1F ☎331-7770

和食くれない  
三宮生田新道浜側中央KCBビル2F ☎331-0494

たこ焼たちばな  
三宮センター街(旧柳蔭) ☎331-0572

民芸御食事処 五事  
炭焼ステーキ  
元町3丁目山側 ☎391-3156

炭焼やきとり トリドリ  
中央区北長狭通 2-5-1  
タイムサンセットビル2F ☎391-3028

そば処 木曾路  
手打ちうどん  
フラワーロード市役所前KEビルB1F ☎231-1295

どじょう 吾作  
中央区元町通 2-7-20 ☎321-0539

鍋しゃぶしゃぶ 三十三間堂  
神戸ワシントンホテル2F ☎331-6111

刺身 京銀座  
神戸ワシントンホテル2F ☎331-6111

手打そば処 つる庵  
市役所花時計北、ハニービルB1 ☎331-0260

季節茶屋 一輪一房  
中央区三宮町 1-8-1  
さんぷらザビル1F ☎331-2280

天ぷら 天ふじ  
中央区下山手通 2-11-24 ☎392-3630  
大金ビル1F

SAKE & KAISEKI 喜兵衛  
中央区山本通 2-1-1 ☎242-5411  
コーナーハウス2階

懐石料理 馳走  
中央区山本通 4-26 ☎222-6022

蟹すき 千石船  
郷土料理  
さんちか店 ☎391-4875 千石船・山手店 ☎392-3854

懐石料理 楽珍  
阪急西口店/阪急三宮西口北レインボウプラザ3-4F ☎321-5200 西  
飯会 堀/神戸三宮生田新道 西村ビル3-4F ☎332-1717

日本料理 げ松  
中央区加納町 4-9-11 ☎332-2285

うどん・和菓子 ちから餅  
トーマード店 ☎331-3250  
豊水店 ☎707-4466

生そば・寿し 丸万  
中央区中山手通 1-27-11 ☎231-7291  
☎221-8379

料亭・ラウンジ 北野異人坂  
中央区北野町 2-9-22(三本松不北) ☎222-2001

磯料理・寿し 花群(はなむら)  
中央区中山手通 1-7-6 リッチライトビル1F ☎391-7881

日本料理 かじき  
中央区中山手通 4-2-2 ☎332-6029

家庭料理 花庵  
神戸市中央区中山手通 1-4-6 コーベビルB1F ☎392-3226

日本料理 三宮川廣  
中央区北長狭通 3-12  
オレゴンビル2F ☎332-4545

ステーキハウス グリル青山  
中央区下山手通 2-14-5(トアロード) ☎391-4858

スキャンディ料理 ゴックスタッド  
と世界民族音楽の店  
中央区山本通 3-1-2 回教寺前 ☎242-0131

ステーキラウンジ 果林  
神戸プラザホテル2F(元町駅南) ☎331-4558

すていきハウス 長崎  
神戸市中央区布引町 2-3-16 ☎221-1086

西欧料理 ハーバーキング  
中山手通 1-15-7 東門エスタウンビル1F  
☎332-2078

メキシコ料理 ティファニーナ  
の お店  
中央区中山手通 1-21-13 ☎242-0043  
パールコーポラスビル1F

フランス料理 ビストロドゥリヨン  
中央区山本通 2-13-6 ☎221-2727

イタリアン フラッセル  
中央区北野町 2-8-9 異人館倶楽部バートII ☎242-0055

ボリネシア料理 フィッシャーメンズポート  
海産焼 焼  
神戸港第4突堤 三ツツミビル ☎331-0301

レストラン 光  
中央区北長狭通 2丁目8の6 ☎331-0226  
☎321-5861

ステーキハウス れんが亭  
中央区下山手通 2-5-5 ☎331-7168

BARBECUE & STEAK 六段  
中央区元町通 3-8-4 ☎331-2108

フランス料理と神パティスリー レストランフック  
フランス風中級料理 夢亭  
中央区東町通 2-9-11 ☎321-3453  
☎321-3207, 332-4129

ドイツレストラン ハイデルベルグ  
中央区山本通 2-8-15 ☎222-1424  
ローズガーデン2F

ワインレストラン ロテー・ローゼ  
中央区北野町 4-9-14 ☎222-3200

仙 中央区北長狭通 1-6-10 ニューキャスルビル6F ☎391-2147

レストラン やまと  
中央区生田町 1-4-20 ☎242-2020 西

シルクロード料理 ぶはら  
スハイスレストラン  
三宮町 2-3-9 ☎331-1734

神パティスリー和 黒くわこく  
旧内通通商ビル  
指定店 中央区中山手通 1-24-1 ☎222-0678  
ビルサイドテラス1F

スコッチ・ウィスキー ガスライ  
セントピー  
神戸ワシントンホテル9F ☎331-6111

フレンチ・スペイン料理 エル・パンチ  
キタノ  
中央区北野町 3-2-4 ☎241-1344  
アニルド・マンション1F

中国料理 萬壽殿  
中央区中山手 2-20-4 ☎231-4531

北イタリア料理 ベルゲン  
中央区山本通 2-3-2 ☎241-6952

SAPPORO BEER RESTAURANT ニュームンヘン神戸大使館  
三宮生田ロード ☎391-3656

ステーキハウス 伊藤  
中央区御幸通 7-1-20 大信ビル8F ☎232-3031

炭焼ステーキ フラッセル  
と世界民族音楽の店  
中央区北野町 2丁目17-18 リンズギヤラー ☎242-2562

ステーキハウス 神戸館  
中央区下山手通 2-6-9 ☎321-2955  
アマツビル1F

広東料理 神戸元町別館牡丹園  
元町通 1丁目協和銀行北側小路西入る  
☎331-5790・6611

レストラン ラ・ターブル  
中央区山本通 3丁目3番8号(パールビルB1) ☎241-3170

かに専門店 Seafood Crab  
シーフードクラブ  
北野町1丁目 オープンB3F ☎262-2253

サンパティスリー料理 コパカバナ  
中央区中山手通 2-1-13  
☎391-0888・☎332-6694

ステーキ スターキハウス・コベ  
中央区北長狭通 1-2-3 二鶴寿司ビル3F ☎332-6685

メキシコ料理 チコアンドチャーリー  
中央区山本通 1-7-11 コーナーハウスD4F ☎221-8041

とんかつ 網焼ステーキ もん  
中央区北長狭通 2-12-13 生田店 ☎331-0372

イタリアン プロフィオーロ  
レストラン  
中央区加納町 2-5-1 ☎261-2620  
兵庫布引ビルB1F

広東料理屋 TEI TEI (タイ)  
中央区下山手通 3-11-17 ☎333-6888

★喫茶 珈琲 たちばな  
中央区元町通 3-9-2 ☎391-1051

サロン・ド・カレット  
元町一番街 ☎321-1739

カフェ ドラセー  
新開館1F ☎221-8155

ケーキ・喫茶 アンテノール  
北野本店/中央区中山手通 1-22-13 ☎242-3797

喫茶 ガーデニア  
中央区東町 113-1 大神ビル1F ☎321-5114

LE CAFE ガレ  
中央区山本通 2-3-14 ☎242-7144

宮水のコーヒー にしむら珈琲店  
中山手店・中央区中山手通 1-26-3  
☎221-1872・231-9524

三宮店・国鉄三宮駅南口  
センター街店・中央区三宮町 10-27 ☎391-0669

北野店・山本通 2-1-20 ☎242-2467  
(会・製・製) 3F事務所  
阪急・三宮東口山側 ☎332-5722

珈琲 モーツアルト  
中央区山本通 2-6-11  
グラントマンション1F ☎241-3961

珈琲 藤屋  
中央区三宮町 2-9-6(トアロード) ☎391-1589

喫茶 館英  
神戸国際会館前 ☎251-4562

喫茶 館葡萄  
三宮センター街3丁目 ☎391-9006

喫茶 館西  
三宮・フラワーロード(神戸市役所前) ☎232-4643

デザート喫茶 ぶどうの木  
三宮・フラワーロード(神戸市役所前) ☎251-3231

ウーロン菓子 モーツアルト三宮  
中央区山本通 8-1-29 ☎251-3616  
カサベラビル1F

ウーロン菓子 モーツアルト元町  
中央区三宮町 3-1-3 ☎332-0886  
神戸大丸山側

茶 所ナイル  
中央区下山手通 6丁目2-7 ☎341-7376

コーヒーラウンジ カフェ・ド・パリ  
神戸ワシントンホテル2F ☎331-6111

TEA ROOM & LITTLE SHOP ファミリア北野坂ハウス  
中央区北野町 2-8 ☎222-3535

純喫茶 元町サントス  
中央区元町通 2-3-12(元町通1番街浜側) ☎331-1079

コーヒーラウンジ City of City  
中央区三宮町 3-9-1 ☎331-1117

ティー&スナック エポック  
中央区元町通 3-8-8(浜側) ☎331-3694

炭火煎茶 珈琲倶楽部  
神戸市中央区北長狭通 1-10-6(生田店)  
ムーンライトビル1F ☎332-2016

炭火煎茶 萩原珈琲店  
神戸市中央区中山手通 2-21-3  
☎222-1457

Salon & Cafe BLUE MOUNTAIN  
神戸市東区八幡町 4-6-16  
(阪急六甲駅下車南口西南約3分)

フルーフショップ ベニマン  
フルーフ・ジュウ  
神戸市中央区北長狭通 4丁目3番24号 ☎331-8584

コーヒーショップ C A R A T  
ウーロン  
阪急三宮駅東口山側 白銀ビル3F ☎331-5141

アイスクリーム Tatoufo(タトウフォ)  
中央区加納町 4-7-7 ☎392-7425

炭火煎茶 カフェ・ド・パーク  
神戸市中央区山本通 2-14-26  
クラフ11号館2F ☎231-3671

ソフィア  
国際ビル店 中央区北長狭通 2-1-30  
国際ビル1F ☎251-2472

COFFE LOUNGE 海南ビル店 中央区江戸町 10-4  
海南ビル1F ☎392-5483

手作りケーキの店  
元町店 中央区元町通 1-14-13  
☎392-0887

★CLUB 飛鳥  
中央区中山手通 1-2-6 ☎331-7627

club 小万  
中央区東門前中島ビル3F ☎391-0638・4386

club なぎさ  
中央区北長狭通 2-11-2 ☎331-8626

クラブ るらん  
中央区中山手通 1-3-1 ☎331-2854

club Moon Light  
B A R  
三宮・生田店 ☎331-9554

club コトブキ  
中央区三宮本通り ☎331-1875

C L U B N E N E  
中央区北長狭通 1-5-9 ☎331-4143・5625

★STAND & SNACK  
レ스토랑 BAR 薔薇屋  
中央区北長狭通 5-3-22 ☎351-4311

ジャズライブ アルバトロス  
中央区中山手通 1-22-10  
大和ナイツプラザ2F ☎231-3300

サロシ 太田  
生田新道シマダ靴店2F ☎331-5023  
PM12:00~6:00(珈琲タイム)

ブッシュンフン  
「音楽の家」エトワ  
中央区三宮町 3-8-12 ☎332-1755  
神戸トアロード三宮センター街西入口スロイトビル3F

スナック 雅子  
神戸市中央区北長狭通 1-5-9 KCBビル3F ☎332-0051

レストラン・バー トム・キャンティ  
中央区中山手通 2-8-2 ☎331-2122  
神戸ワシントンビル1F

サロシ 神戸時代  
中央区中山手通 1-23-10  
モンシャットウゴビル ☎242-3567

カゲルラウンジ サヴェイ  
高麗山側 サキの店北 ☎331-2615

ミュージック サントノーレ  
ラウンジ  
トアロード店 中央区下山手通 2-5-6 ☎291-3822  
北野店 中央区中山手通 1-22-10 大和ナイツプラザ2F ☎221-3886

スタンダード 千里  
中央区下山手通 2-11-1 ☎331-4730  
K. S. Mビル1F

素子 洞でっさん  
中央区北長狭通 1-5-12 ☎331-6778

S T A N D マッシュケナダ  
中央区中山手通 1-4-6 ☎331-5587  
ユーベルビル4F

Wine and Something 珍地理屋  
中央区中山手通 1-22-10  
大和ナイツプラザ1F ☎242-0288

レジャービル 西村ビル  
中央区北長狭通 2-12-10(生田店) スーパーマーケット  
ラッシュハウス45rpm 虎造 彦 彦 ☎331-8626

スタンダード かな  
中央区中山手通 1-7-10 英健ビル1F ☎331-1316

スナック アダルト  
中央区北長狭通 1-20-2 笹原ビル5F ☎321-5885

韓国スナック 世宗  
中央区北長狭通 1-6-10 ニューキャスルビル3F  
☎392-1727

ニュージック ラウンジ DAY by DAY  
中央区下山手通 2丁目11-5 ワシントンホテルB1F  
☎392-4173

洋酒・喫茶 オアシス  
神戸市中央区布引町 4-1-1  
泉三ノ宮駅前 ☎241-9861

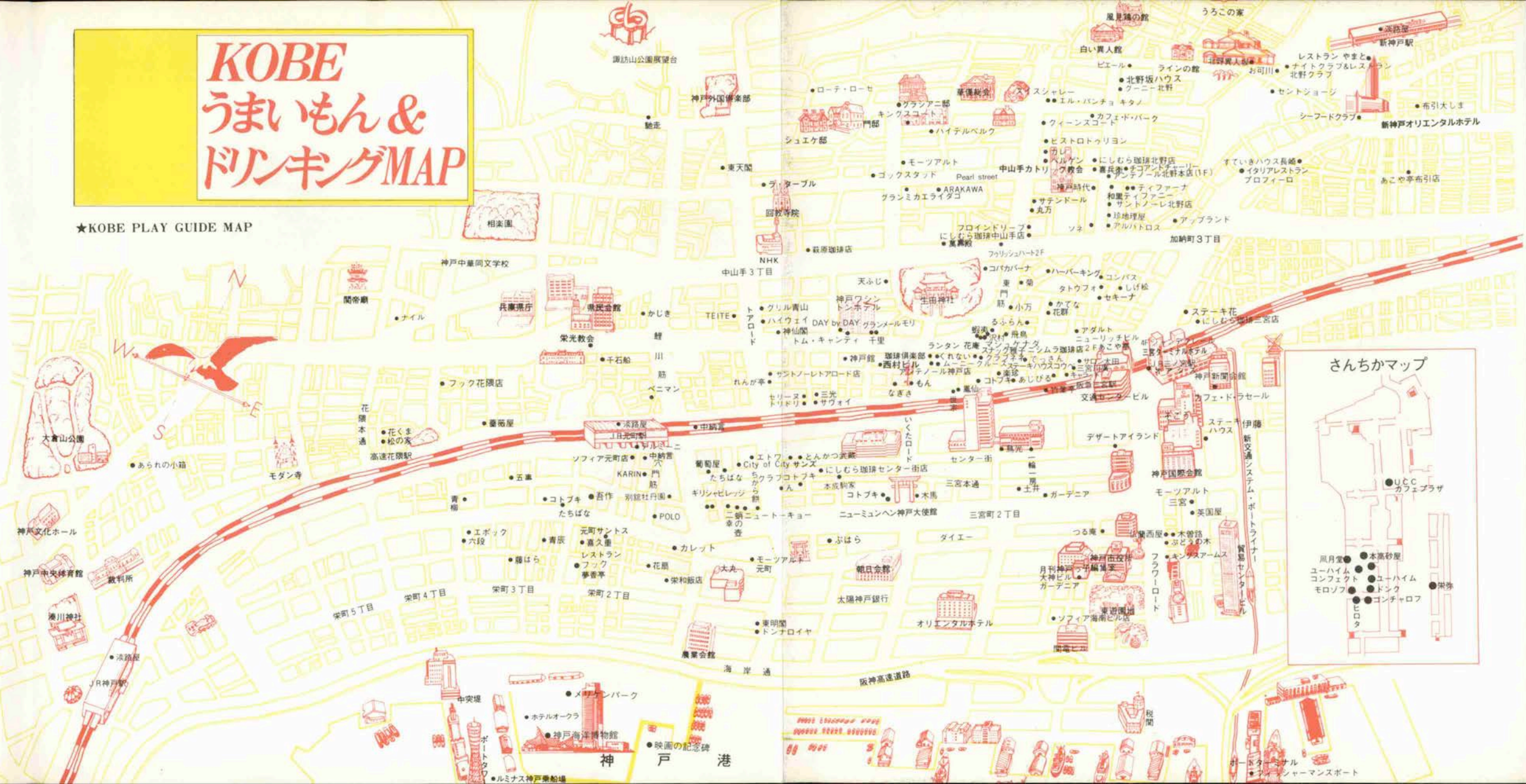
ラウンジ LANTAN  
中央区北長狭通 1-10-6 ムーンライトビル5F  
☎333-8151

ピアノラウンジ グランメル・モリ  
中央区下山手通 2-11-1 ☎391-2369

サロシ フーリッシュハート  
中央区中山手通 2丁目 ☎242-0039



## ★KOBE PLAY GUIDE MAP





# 美味一品 ②② 松菌炒牛肉



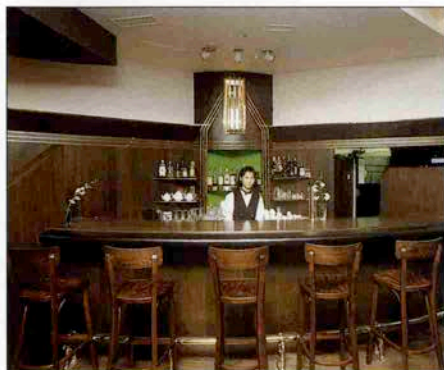
## 中村一夫 〈DNAコーポレーション社長〉 多喜子夫妻

イズムのデザイナーとしても巾広く活躍中の中村さん。この秋の、KFF主催によるショーを控え、打ち合わせ等で忙しい毎日が続く。「夫婦そろって、食べることには目がなくて。それがストレス解消にもなっているんですよ。」と、旬の松茸を前に、すっかりくつつろいだおふたりでした。

店東料理 神戶元町 **別館 牡丹園**

本店/神戸市中央区元町通1-11-3 協和銀行北側小路西へ入る 11AM~3PM・4:30~8PM  
土日祝 11AM~8PM(ラストオーダー) ☎(078) 331-5790・6611 水曜休  
千里阪急店/豊中市新千里東町1-5-1 北大阪急行・千里中央駅前千里阪急百貨店5F  
☎(06) 832-1990 11AM~7PM(日祝 8PM) 木曜休





● ティー・ルーム  
三ノ宮EAST SIDEにある「KONRON CAFE」は、チャコールロールローストの深い輝きに、コクのある珈琲を...

KONRON CAFE

神戸市中央区雲井通4-2-2  
神戸いすゞビルB1  
☎261-1771  
FRIEND SHOP/森原珈琲店・  
珈琲倶楽部・BAR喜楽



● ブティック  
今年は「BROWN」が新鮮。女性本来の美しさをエレガントに表現したマックデビッド秋冬コレクションです。費方らしく、秋の装いを楽しんで下さい。

ザンビエル

センター街2丁目  
☎331-4358

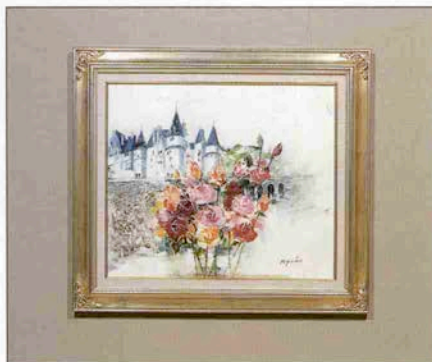


● ギフト  
最高級タオル地の良さを生かし、当社アトリエがオリジナルデザインと丁寧な縫製技術で心を込めて、お作り致しております。

TOWEL SALON  
CARA CALIA

株式会社 永田良介商店

神戸市中央区三宮町3-1-4  
☎391-3737



● 画材・額縁  
美術館や博物館巡りが楽しい季節です。お部屋のアートにも心に残る作品を選び、芸術の秋らしく、演出しましょう。

末積製額

トアロード・大丸前  
☎331-1309

# Shopping



## ● ギャラリー

10月7日（火）から28日（土）まで、平本美佐展「パラダイス」を開く。この機会をお見逃さないように。

■ ギャラリー あじさい

さんプラザ3F  
☎331-1639・1067



## ● オーダーメイド・紳士服

伝統の良さを知る男は、ハイカラな装いもまたシックに着こなす。ジバンシー、ミラ、シヨーン等の生地で、秋をお洒落に。

TAILOR  
**ADAMG**  
—Kobe—

代表  
岡田巖

神戸国際会館3F  
☎231-3575



## ● 和菓子

「栗の宴」は、和風マロンクラッセ。渋皮つきで、本来の栗の持ち味を生かした、まろやかでスイートな銘菓、引出物にも最適です。

■ 二つ茶屋

本店／神戸市中央区元町通3-7-9  
☎331-0755～7  
岡本店／神戸市東灘区岡本1-5-5  
☎452-0570



## ● アクセサリー・ブティック

お洒落の秋、本番。今年は大人のフレンチヨシに挑戦してみたい——そんな費力をより華やかに輝かすのは、バツ甲のアクセサリー。

La POMME SINCE 1873

元町一番街山側  
☎331-6195



味談義  
IN  
ASHIYA

## 新鮮な海の幸を 目にもおいしい和の味わいで

平田 豊

〈ユニチカ株式会社  
取締役会長〉

岡田 一男

〈大和実業株式会社  
代表取締役社長〉

JR芦屋駅から西へ少し歩くと、インシティでかつ郊外型でもあるいま話題のラリーブ「芦屋グルメ通り」に出会う。名前の通りここはおいしいものが揃う場所。中でも堂々たる佇まいと新鮮な海の幸で人気を集めているのが、この「やぐら亭芦屋店」である。ネオクラシカルなイ

ンテリアが生きる和の空間で、今日は平田 豊氏と岡田一男社長が会食のひとときをもたれた。平田 僕は芦屋に住みはじめて20年近くになります。少年時代は西宮に住んでいたのですが、この界限はなじみが深くて……。いいお店が出来たので、これからは家内と一緒にいきましょう。

岡田 これからの時代は、家族揃って外で食事をする方がふえると思うのです。そんな時、値段も手頃で、もち論、味もよく雰囲気もあるという店は、重宝されると思います。ここは芦屋という立地を考えて、上質な店づくりと安心して来てもらえる場づくりをいたしました。

平田 本心に良心的な値段ですね。生簀の新鮮なネタが味わえて、家にも近いとなると腰をおちつけて味わえますし。特に私は和食党なのでありがたいです。岡田 飲むにしても、食べるにしてもおちついてじっくり味わ



Onlineで結ぶ大和実業グループ







一人でも、二人でも、  
 勿論もっと大勢で、わ  
 いワイY iとやりたい  
 なら、“しゃぶしゃぶ倶  
 楽部 わい・わい・わい”  
 へ。カジュアルな雰  
 囲気は、“鍋もの”のイメ  
 ージを一変した。  
 日本初のフルートアン  
 サンプル“エリオ”の  
 メンバー安藤史子さん、  
 桜井良子さん、寺野智  
 三子さん（左から）も  
 すっかりお気に入りだわ  
 いワイY i…



しゃぶしゃぶ倶楽部

わい・わい・わい

〒650 神戸市中央区加納町4丁目5-1  
 ステラ二宮ビル4F  
 PHONE 078-322-3972

AM11:00～AM0:00 年中無休



★トムキャンティシリーズ⑨

〈いま、 出会い〉

や  
ここで飲むのは  
人生のおしゃれ！

西崎敬四郎・三穂子夫妻

〈西崎眼科医院〉



西崎 僕がこの店へ来るようになったのは、医者仲間や、付属小学校の同級生嘉納忠夫君らとです。古い「キャンティ」の店の頃からやから、20数年になるね。

三穂子 いつもご夫婦お揃いで来て下さって。僕は奥さんの大ファン(笑)お二人の会話が大人で楽しいしね。

西崎夫人 私はお友達と気軽なおしゃべりを楽しみますし、主人もいろんな方とカウターで。いい人間関係がここにはあるのよ。

西崎 同窓会から結婚披露パーティまで幅広いね。「キャンティ本店時代」が神君の原点、北店時代が発展、現在のトム・キャンティで円熟。でもこの店をオープンするに当たっては、相当の決心だったと思うけど、年寄りから若い人まで引きつけたことが成功やな。

三穂子 この店になってから、内装も

ライト感覚にして、私も思いつき若い時代のファッションをとり入れて、できるだけ内面だけでなく、外見も若くなるよう努めましたよ(笑)。

西崎夫人 外国のお客様や、東京、九州など、よその土地の方々をお連れしても喜んで下さるの。

西崎 それはマスターの包容力や飲んで、食べて、音楽がライブでイベントもあるし、一人でぶらーっと来て飲んでいても誰かに逢える。ここはおしゃれに飲めるのが嬉しい。

三穂子 神戸の人はみんなおしゃれですね。でもそれに心のおしゃれもほしいです。

西崎 神君はまた、スタッフに恵まれてるいろんな神戸っ子を育てようとしている。トム・キャンティは三宮の文化交流センターですね。

\* おかげさまで25周年 \*

25  
感謝をこめて  
anniversary

Restaurant Bar  
Tom Chianti

トムキャンティ  
(年中無休)

神戸市中央区下山手通 2丁目11-5  
神戸ワシントンホテル 1F  
TEL (078) 331-2122  
PM5:00～AM2:00(日曜 AM12:00迄)





仲良しの村井克栄子さん(左) 佐久間貴子さん(中) 村井良之乃さん(右) はお店の落ち着いた雰囲気が好きで時々訪れ、ジャズの生演奏に聴きまわっているそうです。

## JAZZ & WHISKY HOUSE SATIN DOLL

中央区中山手通1 富士産業ビル1F  
☎242-0100 無休



本場で10年以上の修業を積んだスタッフが“お口にひろがる魔法の味”を多彩に演出します。初めてなのに懐かしい、そんなインド料理をぜひ一度お楽しみ下さい。

## 神戸・インド料理・ ガビダーラ

三宮駅前店/中央区北長狭通1-2-3 二鶴ビル4F ☎391-4975  
北野店/中央区北野町2-6-5 パビロンタワー2F ☎242-3377



花ごろも日本料理は四季折々の素材を生かした旬の味。花を愛し、四季を愛でる日本の情趣を美味に添えてお届けします。当店自慢のお昼のメニュー、花ごろも膳でちよっと豪華なランチタイムをお過ごし下さい。¥2,800円

## 花でろも

中央区北長狭通1丁目20-2 笹原ビル2F  
☎391-8756



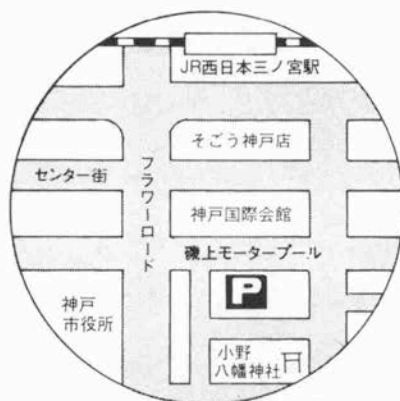
シックなムードのラセルが、大丸カーポートにオープン。ショッピングや仕事の合間にくつろぎの時間を。

## カノエド・ラセル LASSERE

神戸市中央区明石町40(大丸カーポート店)  
☎(078)332-6498

T  
A  
S  
T  
E  
O  
F  
K  
O  
R  
E

ビジネスに!  
ショッピングに!  
ご利用ください



## 磯上モータープール

(神戸国際会館前) TEL (078) 251-2662 (8:00A.M.~11:00P.M.)

- 収容台数 350台
- 月極駐車可
- 年中無休



# KITANO MAP



企業のディスプレイ用レンタルが中心という店内は、鮮やかに彩られている。勿論、小売りの商品もあり、アートフラワー教室も開かれているので気軽にのぞいてみてください。

■山本通2-3-12 ☎242-5583

しないで、いつまでもエレガンスを保つ本物の良さがありワンランクアップの着こなしが愉しめる。

■山本通2丁目3-12 ☎251-7721



ハンター坂に登場したR型のシャープなビル“PARADE”から2つのショップをご紹介します。華やか金花たちの優美な競演が愉しめる“北野ウーノ・ウナ”は、アートフラワーのショールーム。

オシャレのHOW・TOレッスンを終えた女性たちのブティックが“ビスケー”。イタリアの生地をつかった品がより安く求められる。なかでも注目したいのはニット製品のシルエットの美しさ。型くずれ

## フランス料理 北野クラブ

中央区北野町1丁目5-7  
☎222-5123  
11AM~2:30PM  
(ランチ/クインズランチは2:30PMまで)  
5PM~10:30PM(ディナー)



中央区北野町4丁目8-3  
ジャズナムアベニュー2F ☎242-5382

## 神戸で最初に公開された異人館 うろこの家

中央区北野町2丁目  
☎242-6530

## 異人館のユーハイム ラインの館

中央区北野町2丁目10-24  
☎222-6266  
10AM~6PM 第3木曜定休

## お可川

中央区北野町1丁目5-10  
☎222-3511  
11AM~9PM

## スキャンディナヴィア料理と 世界の民族音楽の店 ゴックスタッド

中央区山本通 回教寺院前  
☎242-0131  
5PM~0:00AM 水曜定休

## フランス料理 グラシアニ

中央区北野町4-8-1  
☎242-0597 火曜休 予約制

## フランス料理 ゲーニー北野

中央区北野町2丁目7-18  
リンスギャラリーB1F  
☎242-2562

手づくりのシフォンケーキと  
サンドイッチ  
ファミリア

## 北野坂ハウス

中央区北野町2(北野坂)  
☎222-3535  
11AM~6PM 月曜休

ワインレストラン・ワインハウス

## ロテ・ロゼ

中央区北野町4丁目9-14  
☎222-3200

## フランス料理 ビストロウリオン

中央区山本通2丁目13-6  
☎221-2727  
正午~10PM 月曜休

## 英国風レストラン St. George Japan

中央区北野町1丁目2-17  
☎242-1234  
11AM~3PM(ランチタイム)  
5PM~11PM(会員制)

会員制レストラン  
インターナショナルゾーン  
CASABLANCA CLUB  
カサブランクラブ  
中央区北野町3-1-6  
☎241-0200・☎222-0182(パビリオン)  
入会金10,000円 お食事2,000円~  
17:00~24:00 (フルコース)

料亭・ラウンジ  
北野異人坂  
中央区北野町2丁目9-22  
☎222-2001  
11AM~6PM(ティー&ランチタイム)  
6PM~11PM(料亭&ラウンジタイム)

ギャラリー・ティールーム  
神戸時代  
中央区中山手通1丁目23-10  
モンシャウトコトブキビル  
☎242-3567  
11AM~5PM(ティータイム) 土曜休  
6PM~12PM(ドリンクタイム) 日祝休

フランス料理  
ジャン・ムーラン  
中央区北野町3丁目1-1  
☎242-4188  
11:30AM~2PM  
5PM~10PM 水曜休

★展望塔の家

★北野クラブ

★お可川

★セント・ジョージ

N

KITANO

